

## タバコについての授業から

2月2日の火曜日に保健の授業がありました。

教生の先生の研究授業でしたが、内容は「タバコについて」です。その後みんなに感想を書いてもらったのですが、その中からいくつか紹介しましょう。

- ・タバコは体に悪いことは知っていたけれど、やはりタバコを吸っている人の周りの人が、倍以上に悪いことが分かりました。(ひろ)
- ・タバコを吸う人より、煙を吸った方が体に悪いと分かりました。けっこう楽しかったです。もう少し勉強したかったです。(まこ)
- ・タバコを吸った本人じゃなくて、その親や売った人が罰金になるのが大変だと思った。(はる)
- ・タバコはタール、ニコチン、一酸化炭素など悪いものがたくさんあることが分かりました。吸った人の主流煙より、周りの人の副流煙の方が悪い煙なので迷惑だと思いました。(まき)
- ・小学校の時もタバコのことをしたけど、一酸化炭素のことなどがよく分かった。(きょう)
- ・やっぱりタバコは体に悪いんだ！私はある煙がすごく悪いことがはっきりしてよかった。これから煙が(タバコを吸っている人がいたら)さげなくては！カッコいい！なんて思う人がいるから吸う人が多くなるんだ。どうにかして少なくなるとういなと思いました。(まい)
- ・タバコはよくないと思った。背が伸びなくなるのだったら吸わんこうと思った。(よう)
- ・タバコを吸うと体がこわれて、1本につき5分30秒も寿命がちぢんでしまうと分かった。(れい)
- ・この授業で、タバコは体に悪いんだなあということが分かった。

- ・だったら、最初からタバコを売るなっつもの！！(しん)
- ・吸っている本人よりも周りの人が害が多いので、みんなの前で吸っている人はこのことをちゃんと理解しているのか心配になった。将来は絶対タバコを吸いたくないと思った。(あき)
- ・お父さんがタバコを吸っているから、注意しなければならないと思う。本人もやばいけど、本人じゃない人も迷惑をかけるので、だめだと思った。思ったより楽しい授業だった(しお)
- ・あらためてタバコはかなり危険なものとなりました。しかし、タバコをなくすにもかなりの時間がかかり、それは無理に等しいとわかりました。21世紀にはもっと住みよくなるようにがんばらないといけないとわかりました。(まさ)
- ・ニコチンは少量でも人を死亡させる力があると知って驚いた。(こう)
- ・タバコのことにはよく知っていたつもりだったけど、吸っている人より周りの人の方が悪い影響が多いと知って、周りの人はかわいそうだと思った。周りの人の方がタールやニコチンの体内に入る量が多いのなら、周りの人もニコチンを吸ってやめられなくなるのだろうか？(もえ)
- ・分かりやすかった。タバコはもともと吸いたいとは思っていなかったけど、やっぱり吸いたくない。(よう)
- ・タバコにはタールやニコチンが入っていることは知っていたけど一酸化炭素は知らなかった。タバコを吸ったらニコチンが100%中70%も体に残ると分かった。(めぐ)
- ・タバコってこわいなーと思った。うちの父にこのことを話して、禁煙してほしい。成長をとめたり、いいことがないんだなあと分かった。大人になっても絶対吸わないと思う。(えり)
- ・血管の拡大図とかタールくん、ニコチンくんとか絵で説明して分かりやすかった。やっぱりタバコはいいことなんてないなあとしみじみ思った。あと、タバコは吸った人の親が8000円も払わされることを分かった。タバコの中のニコチンはタバコをやめられなくする性質があると聞いて、やっぱりタバコって危険だなあ、麻薬みたいだなあと思った。タバコを吸う人の中で、吸う理由が「カッコいいから」っていうのをテレビでや

って、おまえはバカだなあ、体のことを考えろと思ったことがある。

私は大人になっても吸いたくない！！（まき）

ということで、タバコを吸っておいでるお家の方々。いかがでしょう。少し考えていただけませんか。今や禁煙は世の流れ。吸うのも、肺ガンになるのも私の勝手！、じゃなくて、吸っていない周りの人の方が煙を吸っているというこの事実。子どもに何か言う前にまず大人から。

ということで、青年の主張！

## タバコを吸うもんは マナーが悪すぎる！

とまあ、一般論では言えないが、しかし、

たくさんの大人たちを見ていると、そのマナーの悪いこと悪いこと。

### 公共の場所で吸うな！

とまず言いたい。最近では禁煙の場所も増えてきたが、しかし、しっかりと禁煙と書いてないからといっても、公共の場所ではやめるべきだ。この間も某競技場へサッカーの試合を見に行ったら、前の男が吸い始めた。そのタバコから出る副流煙はしっかりこちらへ来る。それで思わず言った。「すみません、タバコやめてもらえませんか。」その男は、一応常識をわきまえていたので、すぐにタバコの火を消した。何でおまえだけフィルターを通った煙を吸って、こちらは何もフィルターを通らない煙を吸わなくてはならんのか！と少々お下品になる私である。

この間、ある人の講演を聴きにいった。その人も嫌煙家である。ある時、隣の人が一応マナーを守って「タバコ吸ってもいいでしょうか？」と聞いたそう。そこで彼は言った「はい、吸ってもいいですけど、はかないで下さい。」

次に**吸い殻のポイ捨てをやめろ！**と言いたい。注意して町を歩いてみよう。タバコの吸い殻だらけである。歩きながらタバコを吸って、そのまま道にポイである。だいたい車に乗っているやつでタバコ吸うやつはかなりひどいのがいる。灰はすべて窓から捨てる。そして、最後の吸い殻を、火を消すでもなくそのまま窓から捨てる。いったいこの道は誰が掃除すると思っとるんや！とまたもやお下品になる私である。しかも、吸い殻だけでなく、タバコの箱そのものを窓から捨てるアホがいる。そんなやつは何捨てても平気だから、空き缶でも平気で走っている車の窓から捨てる。今度おまえの家の前でおんなじことしてやるぞ！そのときどう思うんや！と一段とお下品になる私である。タバコ吸うのなら、吸わない人の理解を得るためには、きちんとしたマナーは守るべきではないのか。

## それから**小さい子どもの前で平気で吸うのはやめろ！**

と言いたい。親が、である。いい加減にしろ。あんたがアホにした子どもを中学校で面倒見るのはこっちだぞ。（すみません今日はとってお下品で。）でもこの親何考えてるんだらうと思うことがよくある。最近若い女性がよく吸っているが、膝に子ども置いたまま吸っていたり、食事しながら向かいで吸っていたり、狭い車の中で子どものいるところで吸っていたりと信じられない親が多い。個人主義と自分勝手を取り違えている。こんな親を相手にする学校の先生に同情いたします。

## 最後に、**タバコの広告とタバコを吸う場面の放映を中止せよ！**

と言いたい。だいたい、あんなまずいものを大人がうまそうに吸ってみせるからいかんのである。初めてタバコを吸ったときは誰しもなんてまずい、なんて臭いものだと思ったことだらう。私にも経験がある。しかもそのあとのご飯のまずいこと！味が無い！

要するにタバコ人口が減らず、女、子どもに蔓延しているのは一つは大人がしっかりした考えをもっていないせいである。大人たちよしっかりしろ！自分も含めてやけど。

鳴和中学校 1年4組

学級通信 特別号

# 伸びる樹

No. 14

99. 2. 6